

臥龍梅シリーズついに大分県へ上陸！臥龍梅の旨さを、まずは吟醸で晩酌価格で味わえる人気の逸品



静岡市の清見寺の庭に、徳川家康公お手植えと伝えられている梅の古木。この梅の馥郁たる香りと、その枝振りの力強さにあやかって、芳醇な香りと飲みごたえのある味のお酒を目指し、開発したお酒を『臥龍梅』と命名。



女流歌人、与謝野晶子氏が詠む『龍臥して 法の教えを聞くほどに 梅花のひらく 身となりにけり』



16代目、代表取締役社長 鈴木 克昌氏

吟醸

臥龍梅

がりゅうばい

無濾過原酒



600kgという手間のかかる小さなタンクでこだわりの長期低温発酵で仕込まれています。香りも良く、五百万石のお米の旨味がしっかり出ており、切れも喉越しも上品で心地良い。限定の臥龍梅シリーズのお酒を吟醸で晩酌価格で味わえる人気品。

醸造元

三和酒造株式会社

〒424-0038

静岡県静岡市清水区西久保五〇一・一〇

原料米：富山県産 / 五百万石
日本酒度：+6 精米歩合：55%
アルコール度：17 ~ 18%
酸度：1.2

未成年の飲酒は法律で禁じられています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に影響する恐れがありますので、気を付けましょう。